

令和5年度 社会科

教科	社会科	科目	歴史総合	単位数	2	年次／コース	高校1年生／特進
使用教科書	山川出版社『現代の歴史総合 みる・読みとく・考える』						
副教材など	山川出版社『現代の歴史総合 みる・読みとく・考える ノート』						

1. 学習の到達目標

<p>●科目について 「歴史総合」は、「近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とそこにおける日本を広く相互的な視野から捉え、資料を活用しながら歴史の学び方を修得し、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を考察、構想する科目」である。活動の中心は、「社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動」（学習指導要領の目標の柱書）であり、それを通じて育成される資質・能力が、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」である。</p> <p>●コンピテンシーについて 授業を通して以下の2点を培う。 ・社会的な見方を用いて資料を読解する力を向上させ、情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。 ・社会的な見方を用いて様々な概念を多面的・多角的に考察し、課題解決をめざした構想ができるようになる。</p>

2. 学習方法について

<p>●授業中において 様々な史資料に触れ、他者との意見交換を通じて、歴史上の出来事の因果関係を深く理解することを意識する。また、社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、現代の諸課題の解決法を探れるような俯瞰的なものの見方を身につける。</p> <p>●家庭学習において 課題の意図を理解し、主体的に学習することを心掛ける。また、歴史用語は単純暗記に留まらず、必ず因果関係を理解するように努める。</p>

3. 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	A：知識・技能	B：思考・判断・表現	C：主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	知識：近現代史における歴史的事象の基本的な知識を時代の流れや各単元のテーマに沿って理解する。 技能：①習得した知識を活用し、諸資料から様々な情報を適切に読みとる。②諸資料から適切に読みとった情報を効果的にまとめる。	設定された「問い」を解決するため、近現代史における歴史的な事象を「意味」「意義」「時期・年代」「推移」「比較」「相互の関連性」「現代との関係」などに着目し、多面的・多角的に考察する。また、考察するだけでなく、発表して説明したり、文章化してまとめたり、他者と議論することができる。	①自らが歴史の学習において「問い」を設定し、資料を読み取る際の注意点を自分なりにまとめたり、他者と積極的に議論・意見交換したりするなど、主体的に近現代史における歴史的な事象を学習することができる。 ②自国の歴史やその中で涵養されてきた文化、また他国の歴史や文化を等しく愛し、尊重する事の大切さを態度として身につけている。
評 価 方 法	定期テスト 単元テスト ノート	定期テスト（論述問題など） 単元テスト 発表 ノート レポート 観察（学習状況、議論など） 学習の振り返り	レポート ノート 発表 観察（学習状況、議論など） 学習の振り返り

4. 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元（題材）の評価規準	評価方法
			A	B	C		
1	歴史の扉	①歴史と私たち 現代の私たちと旅	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・古代から現代にいたる歴史の中で、「旅」がどのように一般化されていったのか、その要因、歴史的背景を持つ制限、影響を基本的な知識とともに理解できている。(A) ・諸資料や図版から適切に情報を読みとり、その時代の旅の様子や現代との異同を判断し、文章化してまとめることができている (B) ・教科書 p.8～p.9 の内容から「歴史における旅」をテーマに、5W1H を用いて、問いを設定し、レポートを作成して主体的に歴史における旅について探究している。(C) 	定期考査 単元テスト ノート レポート
		②歴史の特質と資料	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法が制定された際の歴史資料を題材に、歴史的事象は、資料なくして存在しえないことを理解し、資料の種類・作成時期・作成者・目的・脈絡・時代背景が資料の内容に与える影響を理解する。(A) ・資料や図版を適切に読みとり、その種類・作成時期・作成者・目的・脈絡・時代背景をそれぞれ考察し、まとめることができる (B) ・どのような資料がより公正で信用できるか、資料を選ぶ際の注意点を考え、まとめることができる (C) 	定期考査 単元テスト ノート レポート
	第 I 部 近代化と私たち	1.交通と貿易 2.産業と人口 3.権利意識と政治参加、国民の義務 4.学校教育 5.労働と家族 6.移民	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・「近代化」とは何かを、各分野から多角的・多面的に知識の習得とともに理解している。(A) ・各資料や図版から適切に情報を読みとり、近代へいたる 	定期考査 単元テスト ノート レポート

第1章 結びつく世界と日本の開 国	①18世紀の東アジアにお ける社会と経済	○	○	○	<p>歴史的過程の中でどのような変化があったのかを説明することができる。(B)</p> <p>・教科書 p.12～p.13 の内容から、5W1Hを用いて、問いを設定し、レポートを作成して主体的に近代化について探究している。(C)</p> <p>・諸資料(姑蘇繁華図、天工開物など)や図版資料から18世紀の中国と日本の経済の発展に影響を与えた要因とその経済発展の特徴を基本的な知識とともに理解している。(A)</p> <p>・18世紀の中国と日本の共通点と相違点を列挙することができる。また、18世紀の中国と日本では、商品生産と流通網がどのように発達したのかを文章化してまとめることができる。(B)</p> <p>・18世紀の中国経済と現代中国経済の異同は何かを、製品や商業ルートに着目してレポートを作成する。(C)</p>	定期考査 単元テスト ノート レポート
	②貿易が結んだ世界と日 本	○	○	○	<p>・18世紀におけるアジア域内貿易についての基本的な知識を習得し、当時の中国と日本がどのように世界と結びついていたかを理解する。(A)</p> <p>・18世紀の中国、日本、欧米諸国の貿易のあり方をそれぞれ比較し、文章化してまとめることができる。(B)</p> <p>・近代のアジア域内貿易においてシンガポールが果たした役割を調べ、レポートとしてまとめることができる。(C)</p>	定期考査 単元テスト ノート レポート
	③産業革命	○	○	○	<p>・産業革命についての基本的な知識を習得し、その拡大の歴史的過程を理解する。(A)</p> <p>・産業革命がイギリスで始まった理由と産業革命が世界の一体化(グローバル化)をどのように進めたかを文章化して</p>	定期考査 単元テスト ノート レポート

		<p>④中国の開港と日本の開国</p>	○	○	<p>説明することができる。(B)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業革命における労働者の待遇に関する問題点は何かを現代の視点から主体的に考察している。(C) ・中国と日本の開港・開国についての基本的な知識を習得し、その影響について理解する。(A) ・欧米諸国が中国と日本にそれぞれ開港・開国を求めた理由とその内容の違いを文章化して説明することができる。(B) ・欧米諸国の進出に対して日本や中国はどのように対応したのかを主体的に考察している。(C) 	<p>定期考査 単元テスト ノート レポート</p>
<p>1 学期中間考査</p>						
<p>第2章 国民国家と明治維新</p>		<p>①市民革命</p>	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・19世紀の市民革命についての基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A) ・市民革命がどのような社会を実現することを目的としたものだったのか、資料を適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B) ・環大西洋革命が実現しえなかった課題とは何かを人種という側面から主体的に考察している。(C) 	<p>定期考査 単元テスト ノート レポート</p>
		<p>②国民国家とナショナリズム</p>	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・国民国家とナショナリズムについての基本的な知識を習得し、各国・各地域でのその展開を理解する。(A) ・国民国家を形成するために必要なものは何かを、資料を適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B) ・国民国家を形成するための要素やナショナリズムは、現 	<p>定期考査 単元テスト ノート レポート</p>

					<p>代の国際社会においてどのような点で障害・壁になりうるか主体的に考察している。(C)</p> <p>・明治維新についての基本的な知識を習得し、その展開を理解する。(A)</p> <p>・明治維新を通して、どのように国民が政治参加できるようになったのかを文章化して説明することができる。(B)</p> <p>・日本の立憲政治は、現代の政治と比較してどのような限界点があるか、主体的に考察している。(C)</p>	<p>定期考査 単元テスト ノート レポート</p>
	③明治維新	○	○	○		
	④日本の産業革命	○	○	○	<p>・日本の産業革命についての基本的な知識を習得し、その展開を理解する。(A)</p> <p>・日本の産業革命の中心となった紡績業と製糸業の違い、機械の動力、技術、原料の調達方法がどのように変化したのかを文章化して説明することができる。(B)</p> <p>・日本の産業革命が、イギリスの産業革命に比べて、短期間で達成できた理由を主体的に考察している。(C)</p>	<p>定期考査 単元テスト ノート レポート</p>
	⑤帝国主義	○	○	○	<p>・帝国主義についての基本的な知識を習得し、各国・各地域での展開を理解する。(A)</p> <p>・欧米諸国が帝国主義政策をおし進めた理由を特に当時の産業構造の変化に着目して考え、文章化して説明することができる。(B)</p> <p>・帝国主義政策、植民地化が現代のアジア・アフリカ諸国にどのような影響を与えたかを主体的に考察し、レポートを作成することができる。(C)</p>	<p>定期考査 単元テスト ノート レポート</p>
	⑥変容する東アジアの国際秩序	○	○	○	<p>・日清戦争前後における東アジアの国際秩序の変化について、基本的な知識を習得し、その展開を理解する。(A)</p>	<p>定期考査 単元テスト ノート レポート</p>

		<p>⑦日露戦争と東アジアの変動</p>	○	○	<p>・日清戦争前後で東アジアの国際秩序はどのように変化したのか、18世紀以前の清が構築した「華夷秩序」に特に着目し、文章化して説明することができる。(B)</p> <p>・なぜ朝鮮王朝は、列強の干渉を防ぐことができなかつたのか、なぜ日本は帝国主義政策を進め、海外進出を始めたのかを主体的に考察している。(C)</p> <p>・日露戦争とその時期のアジア諸国の変動について、基本的な知識を習得し、その展開を理解する。(A)</p> <p>・日露戦争は、日本・中国・朝鮮・その他のアジア諸国の民族にどのように影響を与えたのか、文章化して説明することができる。(B)</p> <p>・日本の明治維新以降の近代化が辛亥革命にどのような影響を与えたのかを主体的に考察している。(C)</p>	<p>定期考査 単元テスト ノート レポート</p>
近代化と現代的な諸課題		1. 開発・保全	○	○	<p>・近代化が環境、日中関係、貿易政策にどのような影響を与え、課題を浮上させたのか、諸資料を用いながら、理解している。(A)</p> <p>・近代化における、環境に与えた影響、日本と中国の政治構想の比較、貿易政策の変化を諸資料を適切に用いて考察し、文章化して説明することができる。(B)</p>	<p>定期考査 単元テスト ノート レポート</p>
1 学期期末考査						
2	第Ⅱ部		○	○	<p>・教科書 p.70～p.75 の内容から、5W1Hを用いて、問いを設定し、レポートを作成して主体的に近代化が各分野に与えた影響について探究している。(C)</p>	定期考査
	国際秩序の変化や大衆化と私たち	<p>1.20世紀の国際関係の緊密化</p> <p>2.アメリカ合衆国とソヴィ</p>	○	○	<p>・「大衆化」とは何か、また大衆化に伴う社会・生活の変化を、各分野から多角的・多面的に知識の習得とともに理解している。(A)</p>	<p>単元テスト ノート レポート</p>

第3章 総力戦と社会運動	<p>エト連邦の台頭 3.植民地の独立 4.大衆の政治的・経済的・社会的地位の変化 5.生活様式の変化</p>			<p>・各資料や図版から適切に情報を読みとり、大衆化の中で社会や生活にどのような変化があったのかを文章化して説明することができる。(B)</p> <p>・教科書 p.76～p.81 の内容から、5W1H を用いて、問いを設定し、レポートを作成して主体的に大衆化について探究している。(C)</p>	定期考査 単元テスト ノート レポート	
	①第一次世界大戦の展開	○	○	○		<p>・第一次世界大戦についての基本的な知識を習得し、その展開と大戦の特徴を理解している。(A)</p> <p>・第一次世界大戦の特徴とその後の世界に与えた影響を諸資料から適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B)</p> <p>・第一次世界大戦中のポスターを読みとり、「プロパガンダ」の意味やその目的を主体的に考察している。(C)</p>
	②ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭	○	○	○		<p>・第一次世界大戦後のソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の急成長について、基本的な知識を習得し、その展開を正しく理解している。(A)</p> <p>・ロシア革命とソヴィエト連邦の成立が国際社会にどのような影響を与え、かつ諸外国からどのような反応を受けたのか、資料を適切に読み取り、文章化して説明することができる。(B)</p> <p>・1920年代アメリカ合衆国の不寛容な傾向について、どのような立場の人々が排斥対象となり、なぜそのようなことが起きたのか、主体的に考察している。(C)</p>
③ヴェルサイユ体制とワシントン体制	○	○	○	<p>・第一次世界大戦後の戦後体制について、基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A)</p>	定期考査 単元テスト ノート レポート	

					<ul style="list-style-type: none"> ・ヴェルサイユ体制とワシントン体制の問題点は何か、また両体制における日本の立場を資料を適切に読みとって考察し、文章化して説明することができる。(B) ・ヴェルサイユ体制とワシントン体制はなぜ第二次世界大戦を防ぐことができなかつたのか、その問題点を主体的に考察している。(C) 	
	④世界経済の変容と日本	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦後の世界経済、日本経済について、基本的な知識を習得し、世界経済の中心がどのように変化したのかを理解している。(A) ・第一次世界大戦が日本経済にどのような影響を与えたのかを図版資料を適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B) ・1920年代に日本の不況が長期化した理由、また積極財政と緊縮財政のメリット・デメリット双方を主体的に考察している。(C) 	定期考査 単元テスト ノート レポート
	⑤アジアのナショナリズム	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦後のアジアの民族運動について、基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A) ・各地域の民族運動の背景を資料より適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B) ・なぜ第一次世界大戦後にアジア各地で民族運動がさかんになったのか、その理由を主体的に考察している。(C) 	定期考査 単元テスト ノート レポート
	⑥大衆の政治参加	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦後の欧米、日本で進展した大衆の政治参加について、基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A) 	定期考査 単元テスト ノート レポート

		<p>⑦消費社会と大衆文化</p>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・大衆の政治参加が進展した要因は何かを、資料を適切に読みとって多面的に考え、文章化して説明することができる。(B) ・日本の大正デモクラシーには、どのような課題(性別や部落差別など)が残されたのか、主体的に考察している。(C) ・欧米、日本で第一次世界大戦後にあらわれた大衆消費社会についての基本的な知識を習得し、その特徴を理解している。(A) ・大衆化と大量消費の進展は、社会をどのように辺貸せたのか、図版資料などを適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B) ・大衆消費社会が実現した要因は何か、主体的に考察している。(C) 	<p>定期考查 単元テスト ノート レポート</p>
<p>2 学期中間考查</p>							
	<p>第 4 章 経済危機と第二次世界大戦</p>	<p>①世界恐慌の時代</p>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・世界恐慌の発生に関する基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A) ・世界恐慌の要因、各国の恐慌対策の特徴、自国中心主義的な政策がもたらした影響をグラフを中心とした資料から適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B) ・日本が恐慌から脱出することができた要因と残された課題について主体的に考察している。(C) 	<p>定期考查 単元テスト ノート レポート</p>
		<p>②ファシズムの伸長と共産主義</p>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・第二次世界大戦前に勢力を拡大したファシズムについて、基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A) ・ドイツ、イタリアの両国で 	<p>定期考查 単元テスト ノート レポート</p>

					<p>独裁者を中心としたファシズム政権が成立した背景、要因、またドイツがソ連と提携した理由を、資料を適切に読みとり、文章化して説明することができる。</p> <p>・ヒトラー政権が誕生した経緯を通して、選挙や民主主義がどのような危険性を現代においてもはらんでいるのか、主体的に考察している。(C)</p>	
		③日中戦争への道	○ ○ ○	○ ○ ○	<p>・国民政府による中国統一から日中戦争へいたる過程における基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A)</p> <p>・満州事変は、日中戦争・太平洋戦争へと向かう日本の政治へどのような影響を与えたのか、資料を適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B)</p> <p>・日中戦争はなぜ長期化したのか、その要因を主体的に考察している。(C)</p>	定期考査 単元テスト ノート レポート
		④第二次世界大戦の展開	○ ○ ○	○ ○ ○	<p>・第二次世界大戦と太平洋戦争について、基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A)</p> <p>・当初中立を保っていたアメリカはどのようにして第二次世界大戦に参戦する道を選んだのか、また日本はなぜ太平洋戦争へと向かったのか、その要因、背景を資料を適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B)</p> <p>・大西洋憲章を読み、米英がどのような戦後構想を持っていたのか、またそれは第一次世界大戦後の世界とどのように異なるのかを主体的に考察している。(C)</p>	定期考査 単元テスト ノート レポート
			○ ○ ○	○ ○ ○	<p>・第二次世界大戦下の各国の政治や経済について、基本的</p>	定期考査 単元テスト

	<p>⑤第二次世界大戦下の社会</p>			<p>な知識を習得し、その特徴や戦時体制下で生きる人々の暮らしについて理解している。(A)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦時体制下での、植民地・女性・捕虜・支配を受けた他民族が、第二次世界大戦でそのような影響を受けたのか、資料を適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B) ・第二次世界大戦は人々にとってどのような経験で、その後の社会にどのような影響を与えたのか、主体的に考察している。(C) 	<p>ノート レポート</p>
		<p>⑥国際連合と国際経済体制</p>	<p>○ ○ ○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国際連合の成立と第二次世界大戦後のアメリカを中心とした経済体制について、基本的な知識を習得し、その特徴を理解している。(A) ・国際連合の特徴を連盟と比較し、また戦後の国際連合が抱えていた問題点を、資料を適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B) ・戦後世界において、アメリカが果たした役割を特に経済面から主体的に考察している。(C) 	<p>定期考査 単元テスト ノート レポート</p>
		<p>⑦占領と戦後改革</p>	<p>○ ○ ○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本とドイツにおける占領と戦後改革について、基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A) ・日独の占領と戦後改革にはどのような異同があったのか、また日本国憲法はどのような目的を持っていたのか、そして民意はどのように日本国憲法に反映されていたのか、資料を適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B) ・戦後改革によって日本の社会はどのように変化したか、また課題は何かを主体的に考 	<p>定期考査 単元テスト ノート レポート</p>

国際秩序の変化や大衆化 と現代的な諸課題	⑧ 冷戦の始まりと東アジア 諸国の動向	○	○	○	<p>察している。(C)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冷戦の始まりと冷戦期のヨーロッパ諸国とアジア諸国の動向について、基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A) ・それまでに国際政治体制と比較した、冷戦の特徴と国際社会に与えた影響を、資料を適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B) ・冷戦は、どのようにして熱戦へと表面化したのか、東アジア諸国の動向を中心に、主体的に考察している。(C) 	定期考査 単元テスト ノート レポート
	⑨ 日本の独立と日米安全保障条約	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・日本のサンフランシスコ平和条約調印と日米安全保障条約調印やその前後の過程について、基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A) ・アメリカが日本の独立を急いだ目的とその背景、また独立後の日米関係を、資料を適切に読みとり、文章化して説明することができる。 ・独立後の日本にはどのような課題が残ったのか、特に軍備、領土などに着目して、主体的に考察している。(C) 	定期考査 単元テスト ノート レポート
	2 学期期末考査	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・国際秩序の変化により、鉄道建設においてどのような対立と協調が生み出されたのか、また移民は移住先の国家でどのような反応を受けたのか、そしてオリンピックは世界の平等と格差の問題をどのように示してきたのか、諸資料を用いながら、理解している。(A) ・国際秩序の変化により、鉄道建設においてどのような対立と協調が生み出されたのか、また移民は移住先の国家でどのような反応を受けたのか、そしてオリンピックは世 	定期考査 単元テスト ノート レポート
	1.対立・協調 2.統合・分化 3.平等・格差					

3	<p>第Ⅲ部 グローバル化と私たち</p> <p>第5章 冷戦と世界経済</p>	<p>1.冷戦と国際関係 2.人と資本の移動 3.高度情報通信 4.食料と人口 5.資源・エネルギーと地球環境 6.感染症 7.多様な人々の共存</p> <p>①冷戦下の地域紛争と脱植民地化</p>	○	○	<p>界の平等と格差の問題をどのように示してきたのか、諸資料を適切に用いて考察し、文章化して説明することができる。(B)</p> <p>・教科書 p.152～p.157 の内容から、5W1H を用いて、問いを設定し、レポートを作成して主体的に国際秩序の変化と大衆化が各分野に与えた影響について探究している。(C)</p> <p>・「グローバル化」とは何か、またグローバル化に伴う社会・生活の変化を、各分野から多角的・多面的に知識の習得とともに理解している。(A)</p> <p>・各資料や図版から適切に情報を読みとり、グローバル化の中で社会や生活にどのような変化があったのかを文章化して説明することができる。(B)</p> <p>・教科書 p.158～p.165 の内容から、5W1H を用いて、問いを設定し、レポートを作成して主体的に大衆化について探究している。(C)</p> <p>・冷戦下でのアジア・アフリカ諸国の動向について、基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A)</p> <p>・冷戦は、第二次世界大戦後に独立・建国した国々にどのような影響を与えたのか、また新興国を中心とする第三世界は、冷戦や旧支配国にどのような反応をしたのか、資料を適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B)</p> <p>・アメリカや韓国は、なぜベトナム戦争に参戦を戦ったのか、また日本政府がどのような立場をとったのか、主体的に考察している。(C)</p>	<p>定期考査 単元テスト ノート レポート</p> <p>定期考査 単元テスト ノート レポート</p>
---	--	---	---	---	--	---

			○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・1960年代の東西両陣営の動向について、基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A) ・1960年代、アメリカと西欧諸国の関係、またソ連と東欧諸国の関係はどのように変化したのか、資料を適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B) ・1960年代、東西両陣営の各国で生きる人々はどのような社会を望んだのか、自由化、公民権運動、性差別、反戦運動に特に着目し、主体的に考察している。(C) 	定期考査 単元テスト ノート レポート
	②東西両陣営の動向と1960年代の社会		○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・冷戦下の軍拡競争について、基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A) ・キューバ危機が軍拡競争にどのような影響を与えたのか、また米ソ両陣営は1960年代から政策をどのように転換していったのか、資料を適切に読みとり、文章化して説明することができる。 ・世界終末時計の針の進み方が歴史とどのように連動しているのか、主体的に考察している。(C) 	定期考査 単元テスト ノート レポート
	③軍拡競争から緊張緩和へ		○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・1950年代以降の地域統合について、基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A) ・各地域の統合はなぜ進展したのか、その背景を資料を適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B) ・アフリカ統一機構の役割とその課題は何か、主体的に考察している。(C) 	定期考査 単元テスト ノート レポート
	④地域連携の形成と展開		○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・20世紀後半、世界各地に波及した社会主義と計画経済について、基本的な知識を習得 	定期考査 単元テスト ノート

第6章 世界秩序の変容と日本	⑤計画経済とその波及			<p>し、その展開を理解している。(A)</p> <p>・第三世界の多くが社会主義政策を選択した理由は何か、またソ連の社会主義政策で1970年代から浮上した問題は何か、主体的に考察している。(B)</p> <p>・中国で起きた大躍進政策と文化大革命はどのような背景を持っていたのか、主体的に考察している。(C)</p>	レポート
			○ ○ ○	<p>・日本の高度経済成長について、基本的な知識を習得し、その展開について理解している。(A)</p>	定期考査 単元テスト ノート レポート
	⑥日本の高度経済成長			<p>・高度経済成長の要因、また自民党が経済成長を推進した理由を、資料を適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B)</p> <p>・経済成長の裏で起きた公害や社会問題について、政府はどのような対応をしたのか、主体的に考察している。(C)</p>	
			○ ○ ○	<p>・日本とアジア諸国の間で行われた戦後処理について、基本的な知識を習得し、その内容を理解している。(A)</p>	定期考査 単元テスト ノート レポート
	⑦アジアのなかの戦後日本			<p>・日本と東南アジア諸国間での戦後賠償が果たした役割、また日中・日韓の間で国交正常化が遅れた要因を、資料を適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B)</p> <p>・日米間でどのように沖縄返還が合意された背景、合意内容とその問題点を主体的に考察している。(C)</p>	
			○ ○ ○	<p>・石油危機について、基本的な知識を習得し、その要因や影響について理解している。(A)</p>	定期考査 単元テスト ノート レポート

		<p>①石油危機</p>	○	○	○	<p>・世界各国は、石油危機に対して、どのような対応をしたのか、資料を適切に読みとり、文章化してまとめることができる。(B)</p> <p>・なぜ日本の高度経済成長は終焉を迎えたのか、石油危機を中心に主体的に考察している。(C)</p> <p>・20世紀後半のアジア諸国の経済発展について、基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A)</p> <p>・NIES や ASEAN はどのように経済発展を成し遂げたのか、また西アジアの経済発展の特徴は何か、資料を読みとり、文章化して説明することができる。(B)</p> <p>・日本が20世紀後半のアジア経済発展に果たした役割を主体的に考察している。(C)</p>	<p>定期考査 単元テスト ノート レポート</p>
		<p>②アジア諸地域の経済発展</p>	○	○	○	<p>・新自由主義政策と1990年代から進展する市場開放と経済のグローバル化について、基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A)</p> <p>・新自由主義政策とはどのような政策か、また経済のグローバル化は世界にどのような影響を与えたのか、資料を適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B)</p> <p>・20世紀後半から環境問題は、どのように捉えられるようになったのか、主体的に考察している。(C)</p>	<p>定期考査 単元テスト ノート レポート</p>
		<p>③市場開放と経済の自由化</p>	○	○	○	<p>・1990年代後半からの情報技術革命とグローバル化について、基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A)</p> <p>・情報技術革命は、グローバル化と世界経済にどのような影響を与えたのか、資料を適</p>	<p>定期考査 単元テスト ノート レポート</p>

					切に読みとり、文章化して説明することができる。(B)		
	④情報技術革命とグローバル化		○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・情報化社会の中で浮上してきた課題は何か、主体的に考察している。(C) ・冷戦の終結とソ連の崩壊について、基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A) ・ソ連の改革が冷戦にもたらした影響、特に東欧諸国に与えた影響は何か、資料を適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B) 	定期考査 単元テスト ノート レポート
	⑤冷戦の終結とソ連の崩壊		○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・冷戦の終結後、ソ連はどのように崩壊したのか、主体的に考察している。(C) ・現代東アジアはどのように政治的・経済的に変化したのか、基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A) 	定期考査 単元テスト ノート レポート
	⑥現代の東アジア		○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・中国が経済大国化した要因、東アジア各国の民主化と国際関係の変化を、資料を適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B) ・高度経済成長後の日本が抱えている問題点を主体的に考察している。(C) 	定期考査 単元テスト ノート レポート
	⑦東南アジア・アフリカ・ラテンアメリカの民主化		○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・東南アジア・アフリカ・ラテンアメリカの民主化とその課題について、基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A) ・開発途上国の民主化の背景、特に国際世論が民主化に与えた影響は何かを、資料を適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B) ・ラテンアメリカは、アメリカ合衆国とどのような関係にあるのか、親米軍事政権の動きを中心に主体的に考察して 	定期考査 単元テスト ノート レポート

					<p>いる。(C)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・20世紀後半に加速した地域統合について、基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A) ・地域統合をめぐる対立、その課題を資料を用いて、適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B) ・東アジアでは、どのような地域統合が期待できるだろうか、その効果と障壁は何か、主体的に考察している。(C) 	<p>定期考査 単元テスト ノート レポート</p>	
	⑧地域統合の拡大と変容		○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・冷戦終結後も減少しない地域紛争について、基本的な知識を習得し、その展開を理解している。(A) ・冷戦終結後、なぜ地域紛争が増加したのか、またこれまでの安全保障が地域紛争に対応できなかったのはなぜか、資料を適切に読みとり、文章化して説明することができる。(B) ・地域紛争や冷戦後の国際情勢に日本はどのように対応してきたのか、主体的に考察している。(C) 	<p>定期考査 単元テスト ノート レポート</p>
	⑨地域紛争と国際社会		○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで習得した知識をもとに、図版資料を適切に読みとっている。(A) ・読みとった図版資料から現代の諸課題が歴史とどのように関係しているのか、文章化して説明することができる。(B) ・現代の諸課題に対し、学習した歴史の知識・見方・考え方をを用いて、自分なりの解決策を示すことができる。(C) 	<p>定期考査 単元テスト ノート レポート</p>
	⑩現代と私たち		○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・経緯や背景、共通点や相違点、担い手を分析するなど、歴史で学習した見方・考え方が現在の諸課題の解決や将来 	<p>定期考査 単元テスト ノート レポート</p>
現代的な諸課題の形成と展望			○	○	○		

		<p>1.歴史的な見方・考え方を生かして考えるとは</p> <p>2.資料から問いを立てよう</p> <p>ー100年後を想像した人々</p> <p>3.様々な資料から分析しよう</p>		<p>の構想をするために有効であることを理解している。(A)</p> <p>・様々な資料を、歴史で学習した見方・考え方をういて読み取り、現在の諸課題の解決や将来の構想を文章化して表現している。(B)</p> <p>・教科書 p.242～p.243 の内容から、5W1H を用いて、問いを設定し、レポートを作成して主体的に国際秩序の変化と大衆化が各分野に与えた影響について探究している。(C)</p>	
--	--	---	--	---	--